

## 令和8年度山千寺観音祭り開催のお知らせ 県下最古の観音菩薩の拝観に おいでください

旧山千寺に伝わる重要文化財「銅造観音菩薩立像」は戦前の昭和12年、国宝に指定され、来年で国宝指定90年を迎える若槻地域の宝、私たちの誇りです。

毎年8月の第一日曜日は、年に一度のご開帳を「観音祭り」として実施しています。今年は次のとおり開催しますので、是非大勢の方にご来場いただき銅造観音菩薩立像をご拝観いただきたくご案内申し上げます。

- 日時：8月2日(日)：午後2時から
- 会場：山千寺観音堂
- 法要：四万八千日法要：地藏院
- 奉納：マジックショー



●寄付受付：観音堂修復事業へのご寄付をお願いしています。

●屋台：おやきの販売

●駐車場：山千寺東側農道右に仮設駐車場を用意し係が案内します。

尚、来年はこの時期観音堂修復事業の第2期工事として基礎部分の補強改修工事が予定されていますので観音祭りは開催されません。この工事は国宝指定90年記念事業の一環です。他にも観音祭りの代わりとなる「国宝指定90年記念行事」も企画したいと考えています。

※寄付のお願い：山千寺史跡保存会では、観音堂修復事業の資金確保のため保存会会員はじめ広く地域の皆様にご寄付をお願いしています。貴重な文化財の維持と後世への伝承を確かなものとするため皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。（山千寺史跡保存会）

## 外来植物の駆除実施～東徳間区の様子～

東徳間区では毎年6月の区内の定例清掃の折に、外来植物の駆除を行っています。その効果もあって区内では外来植物をほとんど見かけなくなりましたが、県道沿いにオオキンケイギクが密生している空き地1か所だけ勢いが止まらず毎年黄色の花を咲かせています。今年も6月7日(日)に、周辺の区民と役員12名で朝6時30分から駆除作業を実施しました。1時間ほどでゴミ袋35袋分を駆除しましたが、傾斜地で道路との段差が2m以上ある場所なので作業をされる皆さんにはいつもご苦勞をおかけしています。県道を挟んで反対側の県有地に咲いているオオキンケイギクが放置されているのを見て、今日の駆除作業で効果があるのかとの声が聴かれ、駆除の難しさを感じます。また、これ以上増やさないために、地道な駆除作業も必要だと思いました。（自然環境部会）



駆除前



駆除後

## 歓声響く畑！ 皐月かがやきこども園の 皆さんとさつま芋の苗植付け



5月22日、一般社団法人コミわかグリーン倶楽部は、皐月かがやきこども園、JAながの吉田支所の皆さんと合同で「さつま芋の苗植付け」を行いました。

当日は、年長・年中の園児の皆さんが元気に参加。畑に到着した子どもたちは「どんなお芋ができるかな？」と興味津々の様子でした。私たちメンバーやJAの皆さんと一緒に、小さな手で泥の感触を楽しみながら、一本一本丁寧に苗を土に植え付けてくれました。「大きくなーれ！」と苗に声をかける微笑ましい姿も見られ、畑は終始賑やかな笑顔に包まれました。

10月には、大きく育ったさつま芋の収穫を予定しています。秋にまた子どもたちの弾けるような笑顔に出会えるのが、今からとても楽しみです。

(コミわかグリーン倶楽部)

## ホタル学習会開催

6月10日(水)コミュニティセンター大会議室にて参加者21名が集まり、講師にほたるサポーターズクラブ会長の大村道雄氏を迎えて、「ホタル学習会」を実施致しました。

(ホタルの基礎知識) 若槻地区で見られるホタルは主に「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」。ゲンジボタルの方が大きく、光り方はピカーとゆっくり。一方、ヘイケボタルは小さめで、光り方はピカッと早い。最近は田んぼの減少で、全国的にヘイケボタルが顕著に減っている。幼虫期の食べ物はカワニナという巻貝。成虫になると食べ物はとれず、幼虫期に蓄えたエネルギーのみで一生涯を終える。日中は川岸の雑木林や草むらの中、陽の当たらない涼しい葉陰でじっとして、日没後30分位に光り始める。ピークは生息環境にもよるが、午後8時前後が最も多く、活発で長く活動する。

(保護保全と鑑賞マナー) 川とその流域では、川の水質を守りゴミを捨てない。ホタルに向かって懐中電灯、車のライト等の光を向けない。鑑賞路では、範囲・時間などのルールを守る。ホタル全般を再認識することが出来た学習会でした。

(自然環境部会)

